

# 148億6400万円

平成28年度当初予算が3月定例会で可決されました。  
一般会計は148億6400万円(前年度比1・9%増)で、特別会計と合わせた予算総額は280億8147万円(前年度比1・4%増)となっています。

## 一般会計

一般会計は、市税をはじめ、国・県の補助金や交付金などを財源として、保健や福祉、教育、土木、環境対策などの基本的な施策を行う会計です。

### 歳入

市債は減少し、国庫支出金、県支出金は増加

このため、市の貯金である財政調整基金を3億5千万円取り崩して予算を編成しました。

#### ◆市長マニフェスト関連事業

市長マニフェスト関連事業では、長谷地区に市内2基目となる津波避難タワーの設置事業や、避難所に指定されているのさかアリーナの耐震改修事業などを実施します。

また、健康習慣へのきっかけづくりとして、健診(検診)の受診や個人の健康目標への継続した取り組みなどで、ポイントをためると記念品と交換できる健康マイレージ事業を新たに実施します。

#### ◆合併関連事業

合併関連事業では、南北連絡道路整備を継続します。吉田小学校屋内運動場改築事業では、施設本体工事に着手して今年度中の完成を目指します。

### 歳出

歳入では、前年度当初予算に比べ、市債は減少するものの、扶助費や投資的経費などの増加に伴い、国庫支出金や県支出金が増加しています。また、地方交付税は7千万円の増加ですが、人口の減少や合併算定替の段階的縮減などに伴い、前年度決算見込額と比べると、2億5500万円程度減少する見込みです。

人件費は減少し、扶助費と投資的経費は増加

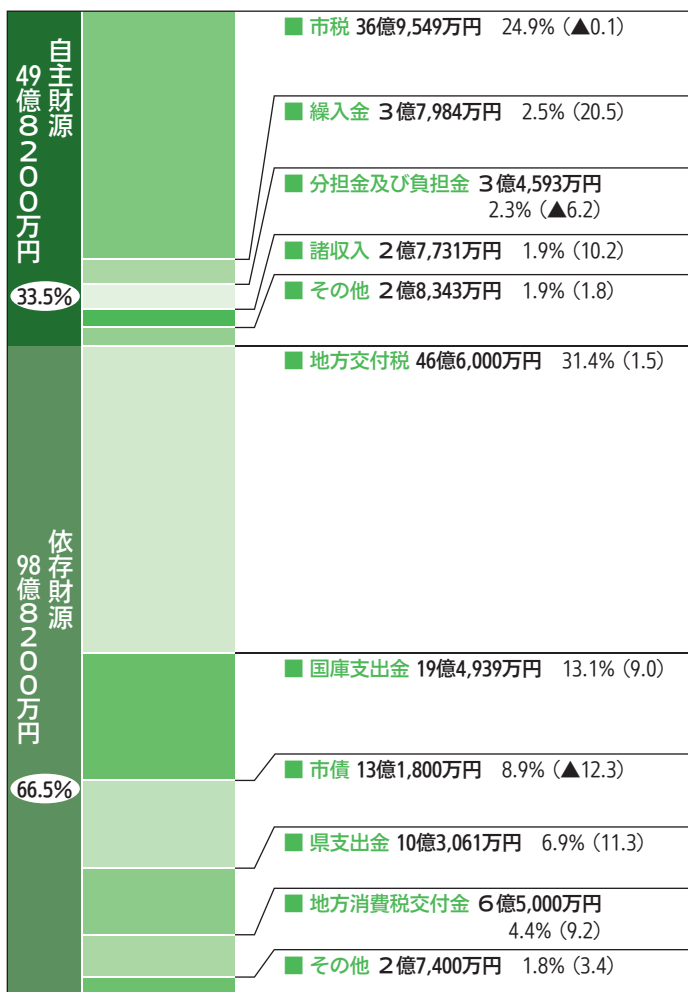
歳出では、前年度当初予算と比べ、人件費は減少しています。

### 用語解説

**自主財源と依存財源とは**  
市税など市が自主的に収入できるお金(財源)を「自主財源」といい、市の収入の中で、国や県などから交付されるお金を「依存財源」といいます。歳入に占める自主財源の割合が多いほど、自立安定した市の財政運営がしやすくなります。

## 歳入

歳入の内訳です。前年度予算と比較して、自主財源・依存財源比率ともに前年度予算と同程度です。



※1万円以下は四捨五入。( )は前年度比の増減率%です。

新規・拡大事業、市長マニフェスト・合併関連事業

一般会計の主要事業のうち、新規・拡大事業、市長マニフェスト・合併関連事業を紹介します。

※**新**新規事業、**拡**拡大事業

◆健康・福祉・医療分野

**新** 障害者計画等策定事業…409万円

**新** 健康増進計画策定事業…451万円

◆産業・経済分野

**拡** 基幹水利施設ストックマネジメント事業…7,244万円

**拡** 観光対策事業…1,163万円

◆生活環境・都市建設分野

**拡** 住宅耐震促進事業…395万円

◆住民協働・行財政分野

**新** 匝瑳市制施行10周年記念事業（大相撲匝瑳場所）…300万円

市長マニフェスト関連

**新** 健康マイレージ事業…45万円

津波避難タワー設置事業…7,426万円

観光拠点整備事業…1,021万円

アリーナ改修事業…1億483万円

合併関連事業

市道11137号線（野手）道路改良事業…1億4,000万円

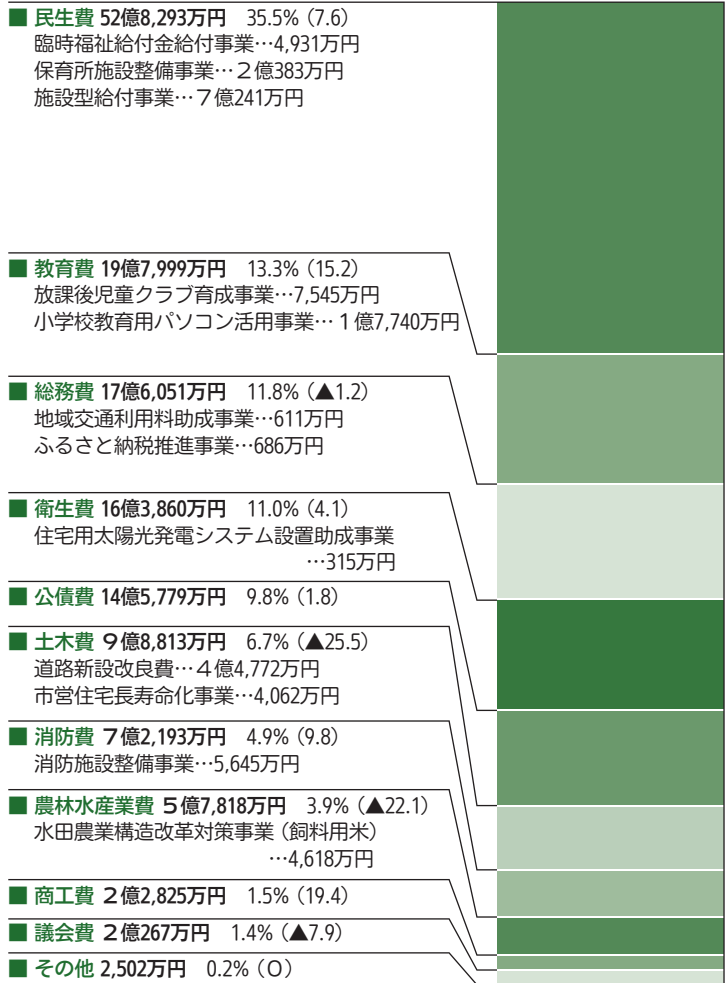
吉田小学校屋内運動場改築事業…4億915万円

吉田小学校  
校舎内運動場  
改築工事が  
行われる



歳出

歳出の内訳です。目的別に主な事業を併せてお知らせします。



※1万円以下は四捨五入。( )は前年度比の増減率%です。

平成27年度3月補正  
国の補正に対応し事業を計上

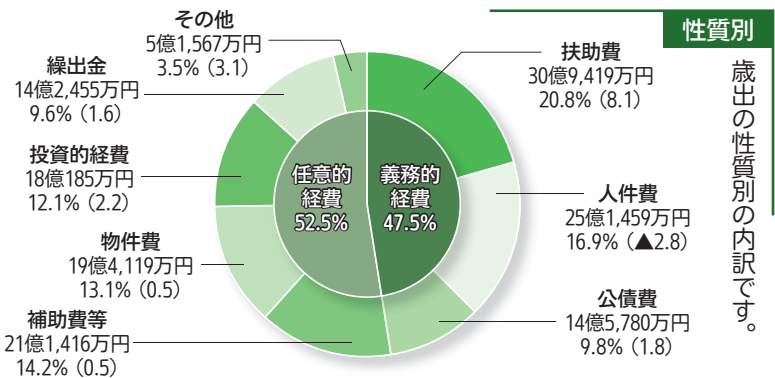
平成27年度一般会計の3月補正では、過不足の生じる見込みの事業費を補正する他、国の補正予算に対応した予算を計上しました。

情報セキュリティ強化対策事業 4,227万円

平成29年7月からマイナンバー制度における各利用機関の情報連携が開始されます。これに伴い、個人情報流出などの徹底防止を図るため、市役所のネットワークのセキュリティを強化します。予算は平成28年度に繰り越して実施します。

年金生活者等支援臨時福祉給付金給付事業 1億4,276万円

個人消費の下支えを図る観点から、賃金引き上げの恩恵が及びにくい低所得の高齢者を支援し、臨時的措置として年金生活者等支援臨時福祉給付金を支給します。予算は平成28年度に繰り越して実施します。



性質別  
歳出の性質別の内訳です。

会計名	28年度予算	前年度比
国民健康保険特別会計	64億7,306万円	▲2.0%
後期高齢者医療特別会計	4億 857万円	14.0%
介護保険特別会計	32億 282万円	2.3%
病院事業会計		
収益的支出	29億1,060万円	2.1%
資本的支出	2億2,242万円	24.5%
計	132億1,747万円	0.7%

特別会計は、保険料など特定の収入で事業を行うために一般会計と区別して経理する会計です。本市では4会計を設け、合わせて約132億円を見込んでいます。

特別会計

※4、5ページに関する問い合わせは財政課財政班 ☎73-0085へ